

2006 年度

科目名 基礎ゼミナールⅡA	対象学科・学年 人間人社2回生	担当者 井上 徹
授業テーマ 読み、まとめ、発表する。		
授業の概要と目標 書籍を分担して読み、各自でレジメ（発表のための要約原稿）を作り、ゼミの時間に発表します。 書かれている内容を的確に要約し、短い時間に分かりやすく説明することはいろいろな場面で必要になってきます。それに習熟するのがこの授業の目標です。		
評価方法 出席状況 + ゼミでの発表 + レポートの内容 ゼミを欠席するなどもってのほかです。 (30%) (40%) (30%)		
テキスト 下記の通り	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 各自がゼミや課外で行う事柄は次の通りです。 1. 文献を読み、関連する情報を探す。 2. レジメ（発表のための要約）を作る。 3. ゼミの時間に発表する（1人、20分間） 4. 質問を受け、それに答える。 2. 各自が発表や本の内容から考えることを述べ合う。 3. ログ（読書記録）を作る。 (注意) 予定された発表ができない場合は、ゼミを欠席したのと同じ扱いにします。 スケジュール 1. 基礎ゼミⅡ（前期）へのオリエンテーション パソコンの使い方、レジメの作り方 2. 矢幡洋 2004 自分で決められない人たち(中公新書ラクレ) 3. 杉山尚子 2005 行動分析学入門(集英社新書) 4. 市川伸一 2001 学ぶ意欲の心理学(PHP新書) 5. 鷺田小弥太 2005 コンプレックスに勝つ人、負ける人(PHP新書) 6. 池谷裕二 2001 記憶力を強くする (講談社ブルーバックス) 7. 前期のまとめ KJ法を利用して、何が得られたかを図示する。 予定している書籍が手に入りにくい場合、新しく興味深い書籍が出版された場合には、本を差し替えます。		